

モンゴル

モンゴル経済は引き続き拡大を継続しているが、その速度は低下しつつある。貿易及び海外からの直接投資の縮小に伴う通貨の急激な減価は、消費財及び生産材料の大部分を輸入するモンゴルに二桁のインフレをもたらしている。さらにビジネス環境の悪化と不確実な経済政策は、モンゴル経済の持つ潜在的な成長力を損なう恐れがある。

マクロ経済指標

2013年の実質経済成長率は、速報値によれば鉱業の拡大により、11.7%を記録した。部門別付加価値額の実質成長率では、鉱業が20.7%、製造業が6.8%、農業が13.5%、サービス部門が10.0%であった。

鉱工業生産額は第4四半期に過去最高の前年同期比22.8%増を記録し、これによって2013年の年間の伸びは14.8%となった。鉱業はこの成長の中心であり、対前年比で金は49%、銅精鉱は55%、原油は41%の伸びをそれぞれ記録した。一方で石炭の生産額は停滞し、前年比2.1%増にとどまった。同時期に製造業の生産額は6.8%、公益事業の生産額は4.7%、それぞれ増加している。

2013年において鉱業部門は製造業よりも多くの雇用を創出した。製造業の雇用者数が前年比12.7%増であったのに対し、鉱業部門は同30.8%増を記録した。しかし、2013年末の登録失業者数は、42,800人で前年同期を20%下回った。しかし登録失業者数2014年1月末には33,200人に減少し、前年同期を10.7%下回った。これは主として積極的に求職活動を行っていない人が登録リストから削除されたため、14,100人がその対象となった。また、2013年1月の登録削除数は2,300人であった。

2013年の消費者物価上昇率は前年比10.5%で前年の14.3%を下回った。また、12月の上昇率は前年同期比12.5%であった。部門別に見ると、通信以外のすべての品目が上昇している。12の品目グループのうち、食品と衣料品の寄与度が7ポイントと高くなっている。2014年1月の上昇率は12.3%であった。

通貨トゥグルグの主要通貨に対する為替レートは弱含みで推移している。対米ドルレートは2013年12月末には1ドル＝1,675トゥグルグと増価した後、2014年1月末には同1,714トゥグルグとなり、前年同期から23.1%の減価となった。こうした減価は貿易赤字の拡大と、対内FDIの減少によるものである。2013年の対内FDIは20億ド

ルで前年の半分以下となっている。2013年第4四半期の経常収支の赤字は5億6,000万ドルで、通年では前年を6%下回る32億ドルの赤字となった。

2013年の国家財政収支は2億9,700万トゥグルグの赤字で前年の11億トゥグルグから減少した。これは財政支出を上回る財政収入の伸びによるものである。財政収入は前年を19.6%上回り、財政支出は前年を3.1%上回った。予算収入とは別に469億トゥグルグが安定化基金に積み立てられた。これは前年の半分以下の額である。財政収入の増加は、主に財・サービスに対する税収、所得税収、社会保障負担の増加によるものである。財政支出の増加は、主に財・サービスへの支出、利子支払い、純融資の増加によるものである。しかし財政支出全体の半分以上を占める資本支出と補助金・交付金は、前年同期をそれぞれ6.1%、13.6%下回った。資本支出と補助金・交付金は前年を下回った。2014年1月の財政赤字は6,500万トゥグルグであった。

通貨及び金融

2013年末の貨幣供給量(M2)は9.5兆トゥグルグで、前年同期を24.0%上回った。しかし通貨の減価により米ドル換算では56億ドルとなり、前年同期比3.4%増にとどまっている。

2013年末の融資残高は前年同期を米ドル換算で28.0%上回る10.8兆トゥグルグ(約64億ドル)となった。年末の不良債権比率は5.3%に止まっているが、不良債権額は3億3,800万ドルで前年同期を60.0%上回った。2014年1月の不良債権額は3億3,900万ドルとなっている。

外国貿易

2013年の貿易総額は106億ドルで、前年を4.5%下回った。輸入の減少が輸出の減少を上回ったため、貿易収支の赤字は前年の24億ドルから21億ドルに減少した。

輸出減少の主な原因は、主要輸出品である石炭の数量、価格両面での低下である。モンゴルは2013年に1,840万トンの石炭を輸出したが、これは前年を250万トン下回っている。輸出額全体に占める石炭の割合は26.3%で、前年の43.0%から低下した。しかし、モンゴルは今後20年間で10億トンの石炭を輸出することを計画している。

輸入減少は、機械、設備、乗用車、トラックなどの輸入の減少によるものである。これらの品目の輸入額は前年比16.0%減少している。

(ERINA 調査研究部主任研究員 Sh. エンクバヤル)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2013年1Q	2013年2Q	2013年3Q	2013年4Q	2013年12月	2014年1月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	6.4	17.5	12.6	11.7	7.2	14.3	11.9	12.3	—	—
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	10.0	9.7	7.2	14.8	7.1	4.4	22.4	22.8	37.2	—
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	13.0	10.2	14.3	10.5	11.4	9.6	9.2	11.8	12.5	12.3
登録失業者(千人)	38.3	57.2	35.8	42.8	35.2	41.7	37.6	42.8	42.8	33.2
対ドル為替レート(トゥグルグ)	1,356	1,244	1,359	1,524	1,397	1,431	1,569	1,699	1,675	1,714
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	63	37	19	24	20	14	19	24	24	37
融資残高の変化(対前年同期比:%)	23	73	24	54	28	36	48	54	54	54
不良債権比率(%)	12	6	4	5	4	4	5	5	5	5
貿易収支(百万USDドル)	▲ 292	▲ 1,747	▲ 2,354	▲ 2,082	▲ 396	▲ 651	▲ 681	▲ 355	▲ 88	▲ 16
輸出(百万USDドル)	2,909	4,780	4,385	4,273	809	1,215	1,074	1,175	412	321
輸入(百万USDドル)	3,200	6,527	6,739	6,355	1,205	1,866	1,755	1,529	499	337
国家財政収支(十億トゥグルグ)	2	▲ 632	▲ 1,163	▲ 297	84	▲ 217	2	▲ 167	▲ 131	▲ 65
国内貨物輸送(百万トンキロ)	12,125	16,337	16,647	16,467	3,015	4,761	3,855	4,837	—	—
国内鉄道貨物輸送(百万トンキロ)	10,287	11,382	12,176	12,143	2,469	3,300	3,270	3,104	1,013	894
成畜死亡数(千頭)	10,320	651	429	793	244	395	21	133	—	17

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所) モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか